

別表

重金属汚染が判明した未売却の土地		面積	汚染が判明した時期	汚染が判明した契機	実施者	実施時期	土壌調査結果 (特定有害物質名、含有量及び排出量)	汚染原因	汚染除去対策の内容	売却(予定)時期	売却(予定)先
物件名	所在地										
長町駅	山口市太白区御山2丁目等	約31.7ha	平成2年5月	平成11年3月に調査した結果が判明した。山口市からの調査で土壌汚染調査を実施し汚染が判明した。	サンコーコンクリート	平成12年5月	・ヒ素については、48か所中1か所において基準値を超える排出量(0.040mg/l)が検出された。 ・鉛については、48か所中1か所において基準値を超える排出量(0.040mg/l)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	土壌入替え工事を平成15年1月に完了した。	未定	未定
大船工場	神奈川県横浜市磯区	約2.0ha	平成16年10月	土地処分実施前に任意で行った土壌汚染調査により汚染が判明した。	基礎地盤コンクリート	平成16年10月～17年3月(予定)	・鉛については、2か所中1か所において基準値を超える排出量(0.017mg/l)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	鉄道・運輸機構において今後検討する予定である。	売却予定 平成16年度～17年度	鎌倉市(予定)
吹田操車場	大阪府吹田市南吹田等 大阪府吹田市千里丘等	約13.6ha	平成16年11月	買付建設地に係る環境影響評価面手続の中で、市長の指導に基づき土壌汚染調査を実施し汚染が判明した。	中央貨運コンクリート	平成16年8月～11月	○第一回目の調査における結果 ・鉛及びその化合物については、52か所中1か所において基準値を超える排出量(0.150mg/l)が検出された。 ・ヒ素及びその化合物については、52か所中1か所において基準値を超える排出量(0.011mg/l)が検出された。 ○その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。 ○ヒ素及びその化合物については、52か所中1か所において基準値を超える排出量(0.011mg/l)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	鉄道・運輸機構において今後検討する予定である。	未定	未定
樽田駅(北)	大阪府北區大栗町	約21ha	平成16年3月	土地処分実施前に任意で行った土壌汚染調査により汚染が判明した。	㈱トーニチコンクリート	平成15年12月～16年3月	・鉛及びその化合物については、10か所中4か所において基準値を超える排出量(0.017～0.045mg/l)が検出された。 ・ヒ素及びその化合物については、10か所中3か所において基準値を超える排出量(0.011～0.018mg/l)が検出された。 ・水銀及びその化合物については、10か所中3か所において基準値を超える排出量(0.0011～0.0037mg/l)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	鉄道・運輸機構において今後検討する予定である。	未定	未定
深町駅	大阪府浪速区大栗町2丁目	約0.6ha	平成15年3月	平成14年10月に隣接地の土壌汚染が判明したことに伴い任意に土壌汚染調査を実施し汚染が判明した。	パシオンパブリック	平成14年9月～15年3月	○第一回目の調査における結果 ・フッ素については、6か所中すべてにおいて基準値を超える含有量(710～1900mg/kgDM)が検出された。 ・鉛については、6か所中すべてにおいて基準値を超えるものは検出されなかった。 ○その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。 ○詳細調査における結果 ・鉛については、11か所中3か所において基準値を超える排出量(0.011～0.012mg/l)及び10か所から基準値を超える含有量(160～3300mg/kg)が検出された。 ・フッ素については、11か所中3か所において基準値を超える排出量(0.87～7.2mg/l)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	土壌入替え工事を平成16年3月に完了した。	未定	未定
若松環状センター	北九州市若松区黒木	約1.3ha	平成16年11月	土地処分実施前に任意で行った土壌汚染調査により汚染が判明した。	㈱ダイヤコンクリート	平成16年9月～17年3月(予定)	・フッ素及びその化合物については、17か所中5か所において基準値を超える排出量(0.83～0.99mg/l)が検出された。 ・鉛及びその化合物については、17か所中6か所において基準値を超える含有量(160～480mg/kg)が検出された。 ・その他特定有害物質については、基準値を超えるものは検出されなかった。	把握して いない	鉄道・運輸機構において今後検討する予定である。	未定	未定